傷害の防止（エ）応急手当の意義と実際①

保健資料８

中学校 第２学年

２年　　組　　番　氏名（　　　　　　　　　　　　　）

それぞれの空欄に当てはまる語句や数字を記入しましょう

**１　応急手当の意義**

・けが人や病人が出た際、状況に応じて一時的に行う手当のことを（　ア　）手当といいます。応急手当には、

①症状の悪化を防ぐ

②苦痛をらげる

③後の回復を早める　などの目的があります。

**２　応急手当の基本（一般的な流れ）**

|  |
| --- |
| ①者を発見  **↓**  ②周囲の状況確認（安全な場所であるか）  **↓**  ④反応がない場合  ・周囲に助けを求める  ・（　イ　）番通報をする  ・（　ウ　）のを依頼  する  ③者の状況（反応）確認  （※反応がない場合は、心臓や呼吸が停止している可能性がある）    ④反応がある場合  ・気道を確保し、楽な姿勢にする（回復体位）  ・けががある場合は手当をする  ・必要に応じて（　イ　）番通報をする  **↓**  **C:\Users\91298872\Desktop\一時保存\イラスト\応急手当\回復体位.jpg**  ⑤（　エ　）の実施  ※では（　オ　）圧迫を  行う  ※場合によっては（　カ　）呼吸を組み合わせて行う |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ア | イ | ウ |
| エ | オ | カ |